

山口市公共交通委員会

平成20年2月1日設置
平成20年3月7日連携計画策定



概要

【構成団体】山口市、学識経験者、自治会連合会、公募市民、社会福祉協議会、商工会議所、交通事業者、関係行政機関等

【目 標】市民生活と都市活動を支える公共交通の確立

【基本方針】①基本理念 創ろう！守ろう！みんなの公共交通～子や孫の代まで続く公共交通にしよう！

②取組姿勢 市民、事業者、行政みんなが主役となって、それぞれの役割を果たし、協働して創り育てる

【整備方針】基幹交通とコミュニティ交通に機能分担したメリハリある交通体系の構築

21年度計画事業

1) コミュニティタクシーの導入

交通不便地域の交通弱者の移動手段を確保するため、地域住民が主体となってコミュニティタクシーの導入を進める。

- ①実証運行中の地域での成果を踏まえ、本格運行への移行を判断する。
阿知須地区、佐山地区
- ②交通体系の整備方針に基づき、コミュニティ交通に該当する地域への新規のコミュニティタクシー導入を支援する。

2) わかりやすい公共交通情報の提供

公共交通の利用のバリアのひとつである、情報の不足を解消するために、市内の公共交通を網羅したわかりやすい情報の提供を行う。

- ①20年度事業で作成した、鉄道・バス共通の総合的な交通マップ、時刻表の更新・配布を行う。
- ②インターネットによる公共交通の情報の提供を行う。

3) 公共交通を利用する動機付けとなる事業

公共交通の利用を促進するために、公共交通に対する市民の意識の高揚や利用の動機付けとなる事業を実施する。

- ①市民公共交通週間を設定し、イベントの開催や啓発チラシの配布を行い、公共交通に対する理解を深め、愛着、関心を喚起する。
- ②モビリティ・マネジメントや、パークアンドライド事業を行い、公共交通利用への動機付けや、新たな需要の創出を図る。

コミュニティタクシー 佐山地区ふれあい号



山口市公共交通マップ



公共交通週間啓発リーフレット



公共交通週間啓発イベント バス乗り方教室

